

2013年

5月

新学期

tsuji-hojun-clinic.com

辻保順医院だより

第23号

医療法人社団保順会 辻保順医院

埼玉県東松山市新郷 29-3 電話 0493-23-9045

院長 辻 守史

発行日：4月26日<編集 奈良幸子>



院長 辻 守史

ピッカピッカの一年生♪。1980年代、一斉を風靡した小学館の月刊誌のCM。このキャッチコピーに曲をつけた方に一度だけだが、お会いしたことがある。次女の結婚相手が所属していたCM音楽作曲会社の代表。短いものほど苦労するようで、たとえばコンピュータの起動音や効果音のような一般的な楽器では出せない音。コマーシャルの世界はイメージ尊重、打楽器を叩くようなひとつの音さえも、クライアントの要求はきびしい。さて、黄色い帽子と交通安全ランドセルカバーが通学路で目立つ新1年生、親や教育者の理想は高いけれど、とにかく友だちいっぱいつくって、楽しく元気に学校に通って欲しい。

風疹ワクチンについて



現在、風疹の流行に伴い、風疹ワクチンが不足しています。麻疹・風疹混合ワクチンは、今のところ在庫がございます。接種ご希望の方は、お電話にて在庫確認の上お越し下さい。

今年に入り、都内における風疹の届出が増加しています。傾向として、20代から40代の男性に多く、女性では20代の方の割合が高くなっています。感染者の多くは、予防接種歴が無い、又は確認できない方となっています。ニュースでも多く報道されているように、妊娠中の女性は胎児の先天性風疹症候群に十分注意が必要です。これまで風疹予防接種を受けたことがない方、抗体がない方については、ご主人やお子さんなどからの家族感染や職場における感染にも気を付けて下さい。

先天性風疹症候群って？

風疹に対する免疫を持たない女性が、妊娠中（特に妊娠初期）に風疹に感染すると、白内障、先天性心疾患、難聴を主とする先天性風疹症候群のこどもが生まれる可能性があります。なお、妊娠中や妊娠の可能性がある場合、予防接種を受けることは不適切であり、予防接種後2～3か月は妊娠を避けることが望ましいとされています。

若い世代を中心に風疹が拡大しているのはなぜ？

風疹ワクチンの定期予防接種は、昭和52年度から開始されましたが、当時は先天性風疹症候群の発生を防ぐことを目的に中学生の女子のみを対象に予防接種が行われました。そのため、現在30代後半以上となる男性は定期接種の機会がありませんでした。平成7年からは男女ともに接種対象になりましたが、現在の20代～30代男性の接種率は低く、このことから風疹患者の多くが20代から40代の男性になっていると考えられます。

予防法は？

風疹は飛沫感染しますので、手洗い・うがいをしっかりしましょう。感染力があるのは、発疹出現の7日前から出現後5日間とされています。風疹と診断されたら、感染力を持つ期間は外出を控えるようにしましょう。風疹の抗体がない方は、予防接種を行うことが重要です。

<ワクチン価格>

風疹ワクチン（単独）	8190円
麻疹・風疹混合ワクチン	11550円

当院にて抗体検査（採血）を行うこともできます。結果が出るまでに、約1週間お時間を頂きます。



辻保順医院ホームページアドレス tsuji-hojun-clinic.com



デイサービス楽らくよりお知らせ☆

5月下旬、デイサービス楽らく「楽らく便り」の創刊が予定されています☆お楽しみに！！